

ご使用に際して、この添付文書をよくお読みください。  
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

要指導医薬品



西洋ハーブ チェストベリー配合

# プレフェミン®

月経前症候群治療薬



- 「プレフェミン」は、チェストベリーのエキスを有効成分とした月経前症候群（PMS＝プレ・メンストラル・シンドローム）の不快な症状を緩和する医薬品です。

## ⚠ 使用上の注意

### してはいけないこと



（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

#### 1. 次の人は服用しないでください

- (1)授乳中の人。
- (2)本剤又はチェストベリー（別名チェストツリー、アグニ）によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

#### 2. 本剤を服用している間は、次の食品を摂取しないでください

チェストベリー（別名チェストツリー、アグニ）を含む食品

### 相談すること



#### 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3)漢方製剤を服用している人。
- (4)次の診断を受けた人。うつ病
- (5)月経周期に関連なく乳房のはり、しこりがある人。
- (6)月経不順の人。

#### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
その他	月経異常（生理の周期や経血量の変化等）

#### 3. 1ヵ月程度服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

#### 4. 症状の改善がみられても3ヵ月を超えて続けて服用する場合は、定期的に医師に相談してください

### その他の注意

- (1)服用を開始した際に、月経前の諸症状がより強くあらわれる場合がまれにあります。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人が服用するお薬ではありません。また、妊娠中の安全性については確立されていません。

## 〔効能・効果〕

月経前の次の諸症状（月経前症候群）の緩和：乳房のはり、頭痛、イライラ、怒りっぽい、気分変調



①乳房がはる



②頭痛がする



③イライラする



④怒りっぽい



⑤気分変調

（必ず裏面もお読みください）

## 〔用法・用量〕

次の1回量を服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人女性（18歳以上）	1錠	1回
18歳未満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法・用量を守って、毎日服用してください。また、月経開始直後から飲み始めた場合、1ヵ月程度で症状の改善を自覚できる可能性が高いです。
- (2)飲み忘れを防止するために、服用しやすい時間を定め、毎日決まった時間に服用してください。
- (3)錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



## 〔成分〕 1日量（1錠）中

チェストベリー乾燥エキス 40mg（チェストベリー 180mgに相当） 添加物として、無水ケイ酸、ヒプロメロース、乳糖水和物、マクロゴール、ステアリン酸マグネシウム、結晶セルロース、プロピレングリコール及び酸化チタンを含有する。（チェストベリー乾燥エキス40mgには、チェストベリー抽出物20mgと添加物20mgが含まれます。）

## 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室 電話 03-3661-2080  
〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11  
受付時間 9:00～17:50（土・日・祝日を除く）



製造販売元

**ゼリア新薬工業株式会社**

東京都中央区日本橋小舟町10-11

ホームページ <http://www.zeria.co.jp>

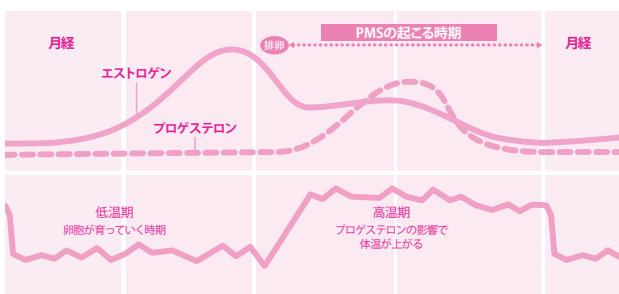
プレフェミンはゼリア新薬工業株式会社の登録商標です。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



## －月経前症候群（PMS＝プレ・メンストラル・シンドローム）って？－



●PMSとは、月経前に始まり、月経が始まるとともなくなる身体的または精神的に不快な様々な症状です。

これらの症状は月経前の黄体期にあらわれることから、女性ホルモン（プロゲステロンやエストロゲンなど）の急激な変動が原因のひとつと考えられています。

## －PMSと上手に付き合うには？－

- 不規則な生活、食事、嗜好品、運動、喫煙等の生活習慣の改善によっても、PMSの症状の緩和が期待されます。医薬品のほか、生活習慣の改善をお勧めします。